

利用者アンケート調査結果

回答される方の対象区間の利用状況について伺います

**性別** 「男性」、「女性」の回答はほぼ半数である。【(4)通行自転車】は「男性」が多い。

**年齢** 各年代より、概ね均等に回答がある。

**住所** 【(1)沿道住民】は沿道3学区から概ね均等に回答がある。【(2)沿道オフィス】は「京都市内」の回答が多い。【(3)通行歩行者】は「京都市外（府内・府外・海外）」が半数以上を占める。【(4)通行自転車】は「京都市内」が約80%、「京都市外（府内・府外・海外）」が約16%となる。

**職業** いずれの調査も「会社員」が最も多いが、それ以外の職業の方からも回答がある。

質問	(1) 沿道住民	(2) 沿道オフィス	(3) 通行歩行者 / (4) 通行自転車	
性別 (単回答)	<p>n=899</p>	<p>n=198</p>	<p>n=164</p>	<p>n=110</p>
年齢 (単回答)	<p>n=899</p>	<p>n=198</p>	<p>n=164</p>	<p>n=110</p>
住所 (単回答)	<p>n=899</p>	<p>n=198</p>	<p>n=164</p>	<p>n=110</p>
職業 (単回答)	<p>n=899</p>	<p>n=198</p>	<p>n=164</p>	<p>n=110</p>

**利用方法** 【(1)沿道住民】は「徒歩」が約82%、「自転車」が約58%を占める。【(2)沿道オフィス】は「徒歩」が約82%、「自転車」が約37%を占める。

**利用頻度** 【(1)沿道住民】【(2)沿道オフィス】は「1週間に5日以上」・「1週間に3～4日」が60%以上を占める。【(3)通行歩行者】は「年に数回」・「初めて」が半数以上を占める。【(4)通行自転車】は「1週間に5日以上」・「1週間に3～4日」が約40%を占める。

**利用目的** 【(1)沿道住民】は「買い物」が約68%で最も多い。【(2)沿道オフィス】は「通勤」が約65%で最も多い。【(3)通行歩行者】は「観光」、【(4)通行自転車】は「買い物」が最も多い。

質問	(1) 沿道住民	(2) 沿道オフィス	(3) 通行歩行者 / (4) 通行自転車
対象区間の普段の利用方法 (複数回答)	<p>n=1,812</p>	<p>n=332</p>	(設問無)
対象区間の利用頻度 (単回答)	<p>n=899</p>	<p>n=198</p>	<p><b>通行歩行者</b></p> <p>n=164</p> <p><b>通行自転車</b></p> <p>n=110</p>
対象区間の主な利用目的 (複数回答)	<p>n=1,592</p>	<p>n=291</p>	<p><b>通行歩行者</b></p> <p>n=164</p> <p><b>通行自転車</b></p> <p>n=110</p>

対象区間を「徒歩」で通行する際について伺います

**危険の有無** 【(1)沿道住民】【(2)沿道オフィス】ともに「危険を感じたことがある」が半数以上を占める。【(3)通行歩行者】は利用頻度が比較的少ないにもかかわらず、「危険を感じた」が約35%を占める。

**危険と感じた行為** 【(1)沿道住民】【(2)沿道オフィス】ともに「自転車が歩道内を通行」、「自転車のすれ違いや追い越し」、「歩行者のマナー」、「自転車のマナー」の4項目の回答が概ね半数以上となる。

**通行しにくい箇所** 【(1)沿道住民】【(2)沿道オフィス】ともに「歩道の狭い箇所」や「歩道舗装」の回答が多い。

質問	(1) 沿道住民	(2) 沿道オフィス	(3) 通行歩行者
危険を感じたことがあるか。 (単回答)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■危険を感じたことがある ■危険を感じたことはない ■無回答</p> <p>n=899</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■危険を感じたことがある ■危険を感じたことはない ■無回答</p> <p>n=198</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■危険を感じた ■危険を感じなかった ■無回答</p> <p>n=164</p>
具体的に、危険と感じた行為は何か。 (複数回答) (上の間で「危険を感じたことがある」を選択したもの)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>自転車歩道内を通行するとき 56.4%</p> <p>自転車が乱暴にすれ違いや追い越しするとき 52.9%</p> <p>他の歩行者のマナーが悪いとき(携帯電話スマートフォンでの通話、歩道に広がっての通行等) 57.6%</p> <p>自転車のマナーが悪いとき(携帯電話スマートフォンでの通話、傘さし、無灯火等) 59.3%</p> <p>他の歩行者の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角等) 12.8%</p> <p>自転車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、車道から歩道への出入り等) 37.2%</p> <p>車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、車道から歩道への出入り等) 22.4%</p> <p>バス待ち客・バス乗降者とのすれ違い 25.1%</p> <p>その他 11.9%</p> <p>無回答 0.6%</p> <p>n=1,634</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>自転車歩道内を通行するとき 57.5%</p> <p>自転車が乱暴にすれ違いや追い越しするとき 60.8%</p> <p>他の歩行者のマナーが悪いとき(携帯電話スマートフォンでの通話、歩道に広がっての通行等) 49.2%</p> <p>自転車のマナーが悪いとき(携帯電話スマートフォンでの通話、傘さし、無灯火等) 51.7%</p> <p>他の歩行者の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角等) 12.5%</p> <p>自転車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、車道から歩道への出入り等) 25.0%</p> <p>車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、車道から歩道への出入り等) 15.0%</p> <p>バス待ち客・バス乗降者とのすれ違い 20.8%</p> <p>その他 6.7%</p> <p>無回答 0.8%</p> <p>n=360</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>自転車歩道内を通行するとき 31.6%</p> <p>自転車が乱暴にすれ違いや追い越しするとき 22.8%</p> <p>他の歩行者のマナーが悪いとき(携帯電話スマートフォンでの通話、歩道に広がっての通行等) 26.3%</p> <p>自転車のマナーが悪いとき(携帯電話スマートフォンでの通話、傘さし、無灯火等) 28.1%</p> <p>他の歩行者の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角等) 5.3%</p> <p>自転車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、車道から歩道への出入り等) 10.5%</p> <p>車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、車道から歩道への出入り等) 8.8%</p> <p>バス待ち客・バス乗降者とのすれ違い 10.5%</p> <p>その他 26.3%</p> <p>無回答 8.8%</p> <p>n=102</p>
どのようなところが通行しにくいのか。 (複数回答)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>歩道の舗装(滑りやすい、がたつき等) 28.9%</p> <p>歩道に出ている看板や商品台等のため狭い箇所 12.9%</p> <p>歩道に設けられている街路樹や植樹帯 12.0%</p> <p>歩道内の横方向の傾斜 16.8%</p> <p>歩道の狭い箇所 35.4%</p> <p>路上駐輪が多い箇所 16.4%</p> <p>その他 15.0%</p> <p>無回答 23.1%</p> <p>n=1,443</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>歩道の舗装(滑りやすい、がたつき等) 31.3%</p> <p>歩道に出ている看板や商品台等のため狭い箇所 5.6%</p> <p>歩道に設けられている街路樹や植樹帯 13.6%</p> <p>歩道内の横方向の傾斜 15.2%</p> <p>歩道の狭い箇所 26.8%</p> <p>路上駐輪が多い箇所 12.1%</p> <p>その他 10.6%</p> <p>無回答 30.3%</p> <p>n=288</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>歩道の舗装(滑りやすい、がたつき等) 6.7%</p> <p>歩道に出ている看板や商品台等のため狭い箇所 0.6%</p> <p>歩道に設けられている街路樹や植樹帯 0.0%</p> <p>歩道内の横方向の傾斜 0.0%</p> <p>歩道の狭い箇所 2.4%</p> <p>路上駐輪が多い箇所 0.0%</p> <p>その他 9.8%</p> <p>無回答 81.7%</p> <p>n=166</p>

対象区間を「自転車」で通行する際について伺います

**自転車の通行位置** 【(1)沿道住民】は「歩道」が約半数、「停車帯」が約24%となる。【(2)沿道オフィス】は「歩道」が約38%、「停車帯」が約27%となる。

**危険の有無** 【(4)通行自転車】は「危険を感じた」が半数以上を占める。

**危険と感じた行為** 【(4)通行自転車】は、「歩行者のマナー」が約40%で最も多い。

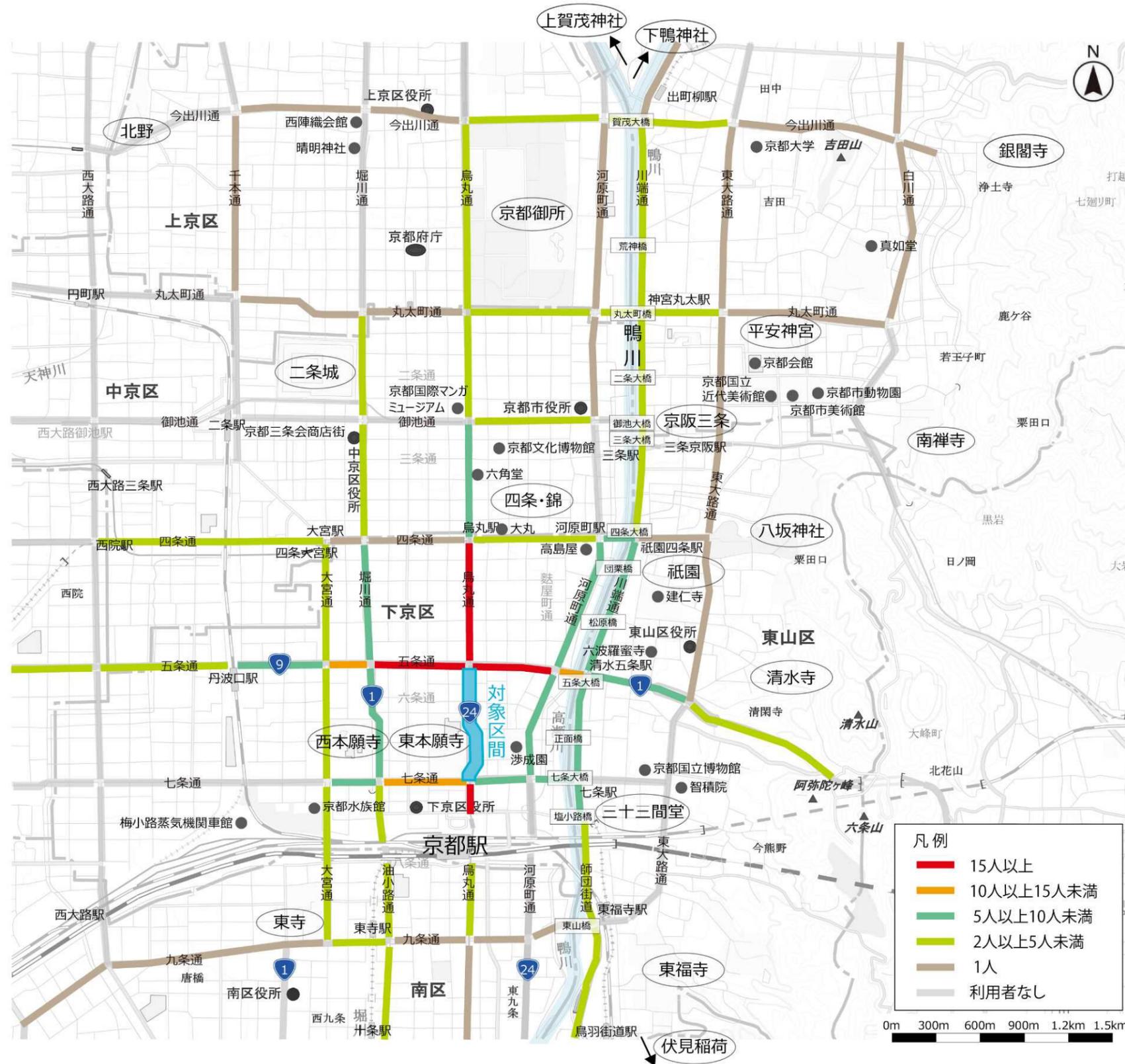
**通行しにくい箇所** 【(4)通行自転車】では、いずれの項目への回答が低い。

質問	(1) 沿道住民	(2) 沿道オフィス	(4) 通行自転車
道路のどの場所を走るか。 (単回答)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■ 停車帯(車道) ■ 歩道 ■ 無回答</p> <p>n=899</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■ 停車帯(車道) ■ 歩道 ■ 無回答</p> <p>n=198</p>	(設問無)
危険を感じたか。 (単回答)	(停車帯を通行する自転車への設問:p6、歩道を通行する自転車への設問:p7)	(停車帯を通行する自転車への設問:p6、歩道を通行する自転車への設問:p7)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■ 危険を感じた ■ 危険を感じなかった ■ 無回答</p> <p>n=110</p>
具体的に、危険と感じた行為は何か。 (複数回答) (上の間で「危険を感じたことがある」を選択したもの)	(停車帯を通行する自転車への設問:p6、歩道を通行する自転車への設問:p7)	(停車帯を通行する自転車への設問:p6、歩道を通行する自転車への設問:p7)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>他の自転車が邪魔すれ違ったり、通すとき 歩行者のマナーが悪い(携帯電話、スマートフォンでの通話、歩道に広がったの通行等) 39.7% 他の自転車のマナーが悪い(携帯電話、スマートフォンでの通話、傘さし、無灯火等) 30.2% 歩行者の飛び出し(建物の影、細い道の曲がり角等) 11.1% 他の自転車の飛び出し(建物の影、細い道の曲がり角、歩道と車道の出入り等) 11.1% 車の飛び出し(建物の影、細い道の曲がり角、歩道と車道の出入り等) 7.9% バス待ち客、バス乗降者とのすれ違い 15.9% 駐停車車両をよける時の車との接触の危険 25.4% 停車バスをよける時の車との接触の危険 15.9% 車に急接近する時の接触の危険 17.5% 交差点での右折・左折の車との接触の危険 3.2% その他 22.2% 無回答 3.2%</p> <p>n=137</p>
どのようなところが通行しにくかったか。 (複数回答)	(停車帯を通行する自転車への設問:p6、歩道を通行する自転車への設問:p7)	(停車帯を通行する自転車への設問:p6、歩道を通行する自転車への設問:p7)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>歩道の舗装(滑りやすい、がたつき等) 12.7% 歩道に出ている看板や商品台等のため狭い箇所 1.8% 歩道に設けられている街路樹や植樹帯 0.0% 歩道内の横方向の傾斜 0.0% 歩道の狭い箇所 13.6% 路上駐輪が多い箇所 5.5% 停車帯の舗装(段差、傾斜等) 1.8% 交差点付近の停車帯の幅が狭い箇所 0.0% 路上駐停車車両が多い箇所 0.0% バス停付近(停車中のバス) 13.6% その他 6.4% 無回答 56.4%</p> <p>n=123</p>

質問

(4) 通行自転車のみ

本日の自転車で移動した経路  
(地図上に記入回答)



n=80

自転車で「停車帯」を通行する際について伺います

危険の有無 【(1)沿道住民】【(2)沿道オフィス】ともに、「危険を感じた」が約70%を占める。

危険と感じた行為 【(1)沿道住民】【(2)沿道オフィス】ともに、「駐停車車両を避ける時の車との接触の危険」、「車に追い越される時の接触の危険」、「停車バスを避ける時の車との接触の危険」の回答が多い。

通行しにくい箇所 【(1)沿道住民】【(2)沿道オフィス】ともに、「路上駐停車車両」、「バス停付近」の回答が概ね半数以上を占める。

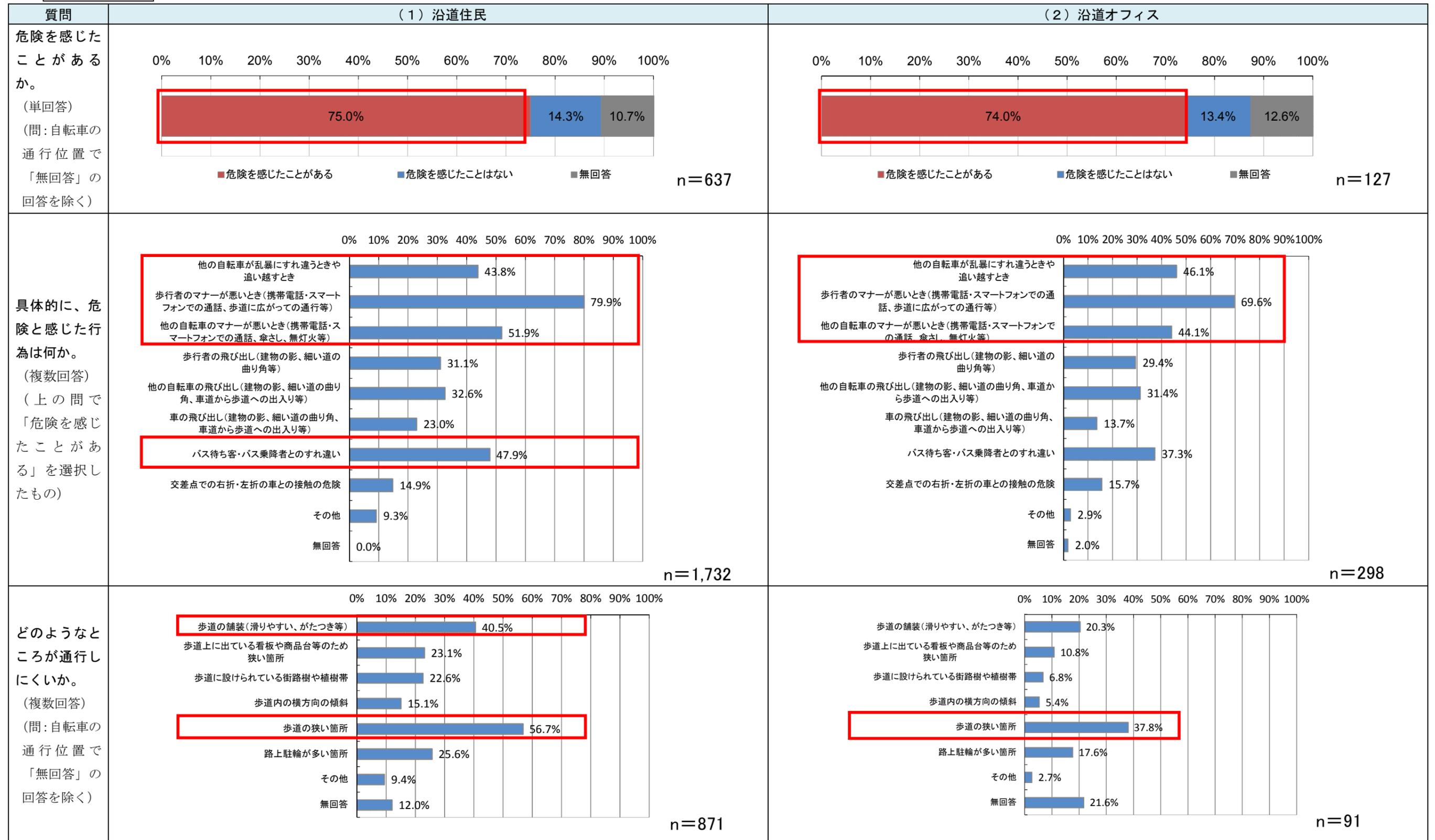
質問	(1) 沿道住民	(2) 沿道オフィス
危険を感じたことがあるか。 (単回答) (問:自転車の通行位置で「無回答」の回答を除く)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>70.8% 9.3% 19.9%</p> <p>■危険を感じたことがある ■危険を感じたことはない ■無回答</p> <p>n=637</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>69.3% 12.6% 18.1%</p> <p>■危険を感じたことがある ■危険を感じたことはない ■無回答</p> <p>n=127</p>
具体的に、危険と感じた行為は何か。 (複数回答) (上の問で「危険を感じたことがある」を選択したもの)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>他の自転車が乱暴にすれ違うときや追い越すとき 27.7%</p> <p>他の自転車のマナーが悪いとき(携帯電話・スマートフォンでの通話、傘さし、無灯火等) 37.4%</p> <p>他の自転車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、歩道側から車道への出入り等) 21.3%</p> <p>車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、歩道側から車道への出入り等) 25.9%</p> <p>駐停車車両をよける時の車との接触の危険 71.5%</p> <p>停車バスをよける時の車との接触の危険 40.9%</p> <p>車に追い越される時の接触の危険 52.6%</p> <p>交差点での右折・左折の車との接触の危険 27.3%</p> <p>その他 9.3%</p> <p>無回答 0.8%</p> <p>n=1,555</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>他の自転車が乱暴にすれ違うときや追い越すとき 21.4%</p> <p>他の自転車のマナーが悪いとき(携帯電話・スマートフォンでの通話、傘さし、無灯火等) 28.6%</p> <p>他の自転車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、歩道側から車道への出入り等) 25.5%</p> <p>車の飛び出し(建物の影、細い道の曲り角、歩道側から車道への出入り等) 25.5%</p> <p>駐停車車両をよける時の車との接触の危険 67.3%</p> <p>停車バスをよける時の車との接触の危険 48.0%</p> <p>車に追い越される時の接触の危険 50.0%</p> <p>交差点での右折・左折の車との接触の危険 23.5%</p> <p>その他 5.1%</p> <p>無回答 1.0%</p> <p>n=290</p>
どのようなところが通行しにくいのか。 (複数回答) (問:自転車の通行位置で「無回答」の回答を除く)	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>停車帯の舗装(段差、傾斜等) 24.1%</p> <p>交差点付近の停車帯の幅が狭い箇所 23.1%</p> <p>路上駐停車車両が多い箇所 72.6%</p> <p>バス停付近(停車中のバス) 47.6%</p> <p>その他 6.1%</p> <p>無回答 7.1%</p> <p>n=383</p>	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>停車帯の舗装(段差、傾斜等) 24.5%</p> <p>交差点付近の停車帯の幅が狭い箇所 30.2%</p> <p>路上駐停車車両が多い箇所 69.8%</p> <p>バス停付近(停車中のバス) 49.1%</p> <p>その他 1.9%</p> <p>無回答 9.4%</p> <p>n=98</p>

自転車で「歩道」を通行する際に伺います

**危険の有無** 【(1)沿道住民】【(2)沿道オフィス】ともに、「危険を感じた」が約75%を占める。

**危険と感じた行為** 【(1)沿道住民】は「歩行者のマナー」、「自転車のマナー」、「バス待ち客・バス乗降者とのすれ違い」が概ね半数以上となる。【(2)沿道オフィス】は、「歩行者のマナー」が約70%で最も多く、「自転車のすれ違いや追い越し」、「自転車のマナー」が約45%となる。

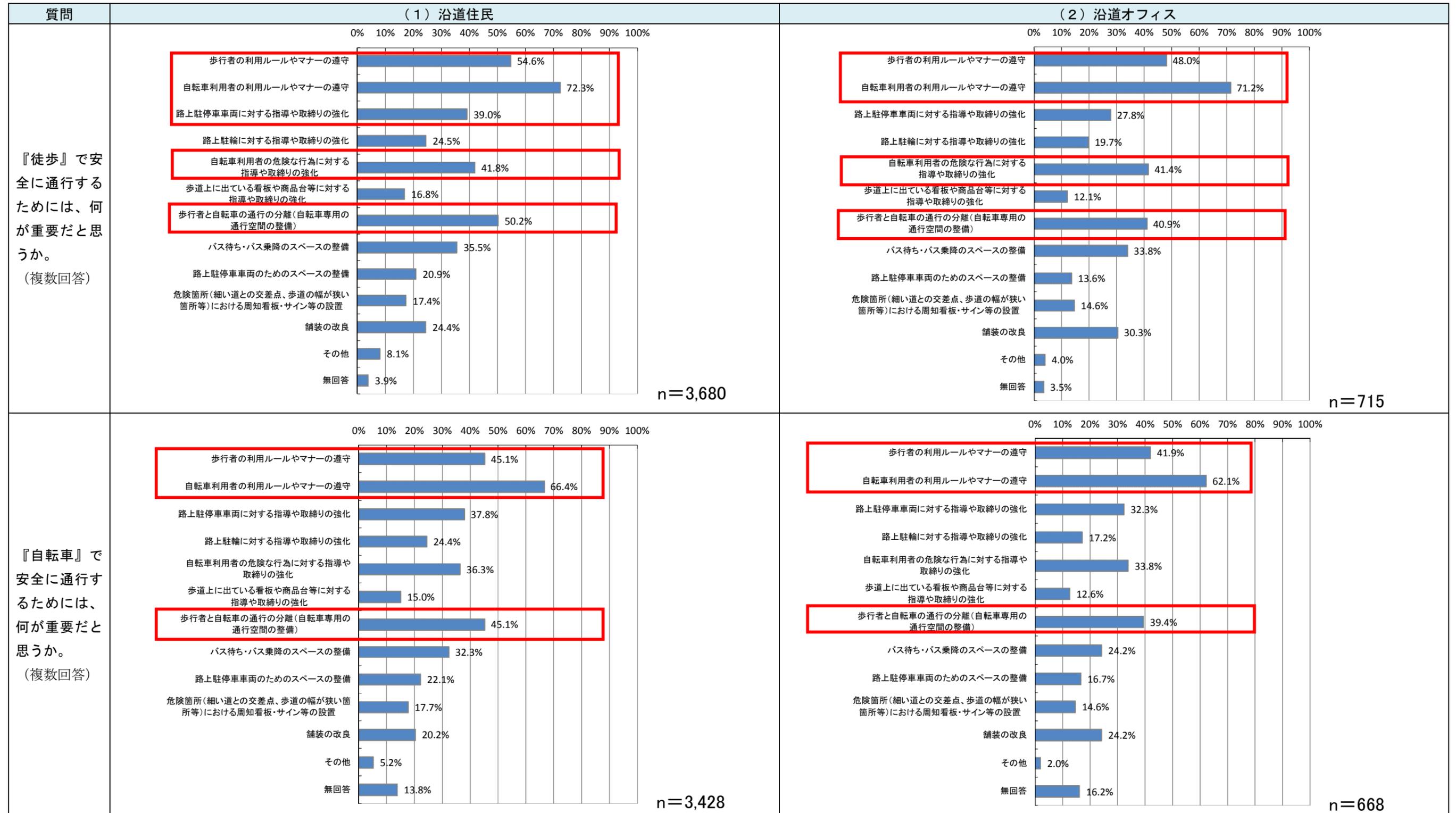
**通行しにくい箇所** 【(1)沿道住民】は、「歩道の狭い箇所」が約57%で最も多く、「歩道舗装」が約41%となる。【(2)沿道オフィス】は「歩道の狭い箇所」の回答が最も多い。



対象区間を安全に通行するために重要だと思うことについて伺います

【徒歩での通行】 【(1)沿道住民】は「自転車利用者の利用ルールやマナーの遵守」、「歩行者の利用ルールやマナーの遵守」、「歩行者と自転車の通行の分離」の回答が多く、半数以上を占める。その他、「自転車利用者の危険な行為に対する指導や取締りの強化」、「路上駐停車車両に対する指導や取締りの強化」が約40%の回答となる。【(2)沿道オフィス】も同様の傾向を示し、「自転車利用者の利用ルールやマナーの遵守」が最も多く約71%となり、「歩行者の利用ルールやマナーの遵守」が約半数となる。また「自転車利用者の危険な行為に対する指導や取締りの強化」、「歩行者と自転車の通行の分離」が40%以上の回答となる。

【自転車での通行】 【(1)沿道住民】は「自転車利用者の利用ルールやマナーの遵守」が、約67%で最も多く、「歩行者の利用ルールやマナーの遵守」、「歩行者と自転車の通行の分離」が約45%の回答となる。【(2)沿道オフィス】も同様の傾向を示し、「自転車利用者の利用ルールやマナーの遵守」が約62%で最も多く、「歩行者の利用ルールやマナーの遵守」、「歩行者と自転車の通行の分離」が約40%の回答となる。



自由意見（抜粋）

項目	(1) 沿道住民	(2) 沿道オフィス	(3) 現地ヒアリング
歩道舗装	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道に傾斜があったり、歩道と車道の段差に引っ掛かったりと、特にベビーカーでは通行しづらい。</li> <li>東側歩道で信号付近の歩道と車道の段差が大きく、ベビーカーが通りにくい。</li> <li>点字ブロック整備。信号の音声案内。マンホール等塗そう部分は雨降りの際すべりやすい。</li> <li>歩道と車道の間の段差を無くして欲しい。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>路面の凹凸にスーツケースが引っかかり通行しにくい。</li> <li>路面舗装なおした方が良い。</li> <li>まずは車椅子や障害者等のことを考え、道路を整備すべき。</li> </ul>
歩道排水	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道の傾斜が急な箇所は歩きづらい。逆に傾斜がうまく取れていない箇所は雨が降ったときに水たまりがでる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雨が強い日など水たまりが大きく、徒歩、自転車ともに通行しにくい。</li> <li>水溜りのできない高齢者にやさしい道としてほしい。</li> <li>雨水が車道に流れるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道が凸凹し、雨が溜まる。</li> </ul>
歩道幅員	<ul style="list-style-type: none"> <li>烏丸七条交差点:観光客など人が多く、すれ違いが困難。自転車では通りにくい(子供を乗せる時など危険を感じる)。</li> <li>烏丸七条烏丸交差点の西側歩道:地下道への入り口も有るため狭すぎる。そのあたりの歩道を整備し広げて欲しい。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>烏丸七条交差点の歩道待ちスペースが狭く、ぶつかりそうになる。</li> <li>観光客が多い場合、交差点でたまる場合がある。</li> <li>烏丸七条交差点の歩道に人が滞留した時は、自転車が前に進めず、車道を逆走する場合がある。</li> </ul>
バス停付近	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下鉄五条西側エレベーター出入口のバス停:人が多く、通行しにくい。道もガタガタである。</li> <li>烏丸五条バス停(北行):五条～花屋町間の歩道が狭く、バス停付近で乗客との混雑がある。自転車も危ない。</li> <li>観光客が多いエリアでもあるのでバス停付近はなかなか通りづらいことがある。</li> <li>路上駐停車車両が多いのは困るが、バスや車の交通量が多いので停車帯を自転車で走行するのは難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス停で待つ人が多く、キャリアバッグ片手に並んで歩かれると非常に危険である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス停に並んでいる人達が邪魔になるケースが多い。</li> <li>バス停や烏丸七条交差点付近など人の行き来が多い場所では自転車が通りにくい。</li> <li>バス停を安全な所に移動してほしい。</li> </ul>
路上駐停車	<ul style="list-style-type: none"> <li>停車帯を自転車で通行したくても、駐停車車両の為、歩道上を通行せざるをえない。歩行者の方には迷惑になっていると自覚している。</li> <li>烏丸下珠数下のゼブラゾーンについて、ポールで囲っているのときどき、わざわざ駐車場として使用している人がいる。</li> <li>季節を感じる通りで東本願寺もあり非常に京都らしさがあり大好きな通りだが、そこに大型車両が停まっていることに非常に残念な気持ちになる。</li> <li>烏丸七条交差点東北側歩道部分が広がっているので歩道上に駐車する車が多い。</li> <li>路駐車が多く、日中の通行規制をしてほしい。烏丸通は普段避けて通る。</li> <li>烏丸通北側には車道に自転車レーンがあずき色でマークされているが、荷物の降ろし作業や買い物のための駐車車両が多く、それを避けるために車線に入らないとならない。歩道も通れず、自転車レーンに車が停まっていると、安心して走れるところがない。同じようにならないように願いたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本区間全般的に観光バスや路線バス回送車、トラック等の大型車両の路駐が多く、自転車は車道を走行しづらい。</li> <li>交差点付近での駐停車を出来ないようにしてほしい。</li> <li>毎日通行しているが、停車帯を通行することはない。駐停車の車があるため、停車帯を縮小して自転車の通行帯が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>路上駐車や人が多いのでゆずり合いをするべきだと思う。</li> <li>駐車している車が邪魔で自転車が走れない。</li> </ul>
路上駐輪	<ul style="list-style-type: none"> <li>理容室、自転車モーターバイク屋、レンタル自転車店に置いてある自転車等(自分の家人の自転車も含む。)や店の看板が邪魔になる。</li> <li>自転車屋が十数台の自転車を歩道に店先のように占拠して並べているのに何故放置されているのか。</li> <li>烏丸五条付近に駐輪場を設けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐輪場を設けてほしい。</li> </ul>	—
交差点	<ul style="list-style-type: none"> <li>烏丸七条交差点の横断歩道は、人が多く道も狭いため、徒歩・自転車ともに通りにくい。</li> <li>烏丸七条交差点北側の公衆トイレの細い道から飛び出してくる車も多い。</li> <li>上珠数屋町通や不明門通に烏丸通から入ってくる車が、歩行者・自転車に気付かない。歩行者は横断歩道渡らず横切る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正面通から烏丸通へ車が出る場合、信号無視の歩行者や自転車にヒヤリとする。</li> <li>烏丸鍵屋町の交差点の五条通側に横断歩道を設けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>横断歩道のマナーが悪い。自転車の所を歩行者が、歩行者の所を自転車が走っている。</li> </ul>

項目	(1) 沿道住民	(2) 沿道オフィス	(3) 現地ヒアリング
緑化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・烏丸通を新花屋町通に右折する時に植込みの木等が伸びているとかなり見にくく危険。</li> <li>・烏丸七条交差点を北上し、右側車道の最初の中央分離帯を右折する時中央帯の草が伸びて南行きの自動車が見えない。草刈を頻繁に行ってほしい。</li> <li>・歩道に設けられている街路樹等は、無ければいいが、あることによって、自転車の速度が抑制されると思うので、何ももう少しいい感じにして欲しい。</li> <li>・歩道の植えこみで、暗くて見にくい。自転車などが高速で飛び出してくる。</li> <li>・比較的歩道幅が相応に設けられている区間なので、街路樹の整備と不要看板の撤去のみでも相当改善される。</li> <li>・東本願寺は参拝者も多いため、緑地帯もスペース活用したほうが良い</li> <li>・烏丸五条交差点北側のように美しい植木(大きな木)で美しくしてほしい。</li> <li>・東側歩道から東本願寺側を望む景観は美しいので、街路樹はそのままにして欲しい。歩道のレンガも良いイメージなので、そのままにして欲しい。</li> <li>・街路樹は、夏には日よけ・ヒート対策になるようご配慮をお願いしたい。</li> <li>・街路樹や植樹帯をこれ以上増やさないでほしい。住民は落葉の掃除や雑草、害虫の駆除等大変。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他と比べ街路樹が淋しい(花水木のところは通るだけでワクワクしてきます)ので少し華やかさが欲しい。</li> <li>・東本願寺前緑地を公園として使えるよう整備してほしい。緑地西側をバスターミナルとし、駅前の活性化に。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路樹の下に勝手に花等を植えているのが景観によくない。</li> </ul>
街灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・烏丸通～上数珠屋町に入るなど、暗すぎて歩行者がわかりにくい。</li> <li>・夜の暗い時は歩くのが怖い。</li> </ul>	-	夜が暗い。
自転車通行方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道・停車帯は狭く、自転車はルールを守れと言われても無理がある。車優先のつくりで烏丸通は基本使用したくない。</li> <li>・歩道が狭い、自転車で走れるスペースが区切られていないので歩行者にも自転車にも危ない。</li> <li>・東本願寺前で歩道と自転車道を分けているが、バス停前で合流し危険。</li> <li>・歩行者・自転車が走る場所、方向をはっきりしてほしい。</li> <li>・自転車の左側通行への統一、取締りの強化。自転車の逆走(右側走行)がすべての危険を増幅させる。</li> <li>・五条通のように歩行者と自転車の通行の分離は、ルールやマナーを守らない人が多い中、かえって危険だと思う。</li> <li>・五条通や御池通は歩行者と自転車の分離を行っているが、実際には守られていなく通行しづらい。また車椅子も通行しにくいので今のままの方が良い。</li> </ul>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車がどこを走るべきかのルールを皆わかっていないと感じる。</li> <li>・自転車の通っていい所がわかりにくい。</li> <li>・自転車の区分が明確でない。車が停まっているところを、車を避けて通らなければいけないので危険。</li> <li>・マナーの徹底が重要。</li> <li>・お互いが譲り合う気持ちを持つ。歩行者、自転車、自動車が多いのは仕方ないこと。</li> <li>・自転車の逆走が怖い。</li> <li>・自転車との分別、左側通行が必要。</li> </ul>
歩行者マナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩きスマホが多く、直前まで気づかずこちらが気を抜いていると衝突する。</li> <li>・自転車で乗っていて前から携帯電話・スマートフォンでの通話で前も見ないで歩いてくる人が多い。もっと厳しくしてほしい。</li> </ul> <p>自転車専用の道路があっても歩行者が使用するので危険な状態が改善されない。注意・指導が必要。</p>	-	-
自転車マナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無灯火、通話など自転車のマナーが悪いと感じる。『車両』だと自覚させる為にも、取締りの強化が必要。</li> <li>・自転車が歩道でスピードを出して通っていく事がよくあり、歩道では自転車も乗らずに歩いて移動するようになってほしい。</li> <li>・スマホのながら歩行の取締りをしっかりやって欲しい。自転車の信号無視を何とかして欲しい。高齢者が安心して歩行できない。</li> <li>・停車帯を逆走する自転車をよく見かける。</li> <li>・レンタル自転車屋さんは、貸す際ルールをきちんと説明してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舗道上で、スピードの出ている自転車にはねられたことがある。</li> <li>・車道を、自転車で逆走している人を、時々見かける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスに乗る時や進行方向を変える時、突然自転車が飛び出してくる時があり驚く。</li> <li>・自転車で左側を走っているとき、当たり前のように右側を走ってくる。</li> </ul>

項目	(1) 沿道住民	(2) 沿道オフィス	(3) 現地ヒアリング
車両のマナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>東本願寺前の降車用道路を抜け道として使用するタクシーが多く、危険を感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車も自転車もマナーが悪い方をしばしば見かける。細い路地が多く、スピードを出すとかなり危険なため、モラル向上の取組み強化をお願いしたい。</li> </ul>	—
観光客のマナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客(特に外国人)がキャリアケースを引きながら歩いていることや、大人数で横に広がって歩いている事が多く邪魔だと思ふ事が多い。</li> <li>外国の方のレンタサイクル多く、交通ルールの徹底をお願いしたい。</li> <li>東本願寺前の横断歩道でとくに外国人が信号無視をして冷やりとした経験が多々ある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家の前や歩道に、ゴミを置いて行かれるなど、旅行者のマナーの悪さに困り果てる。</li> <li>外国人観光客がレンタサイクルで舗道いっぱいになって走行している。</li> <li>外国人観光客の増加の影響もあり、通行量は増えている。特にレンタサイクル店が増え自転車の通行量が増えたので自転車利用者の指導をして欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道を多くの観光客が何列にもなって歩くので、自転車からするとどこを通れば良いかわからない。</li> <li>修学旅行のバスが駐停車し、修学旅行生がゾロゾロと歩道を歩いている。他の歩行者のことも少し考えてほしい。</li> </ul>
自転車通行空間	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車専用道の設置とその周知が大事。</li> <li>危険運転者も散見され自転車専用道路の増設や歩道との完全な分けなど改善をお願いしたい。</li> <li>バス利用客が、自転車道でバス待ちをしなくてよい方法にしてもらいたい。</li> <li>自転車が歩道通行するのであれば、五条通を参考にさらに自転車と歩行者の分離を分かりやすくして頂きたい。自転車が、停車帯を通行するのなら、路上駐車ができないようゴムポールを設置したり、バス停の形状を変更するなどの工夫が欲しい。</li> <li>自転車専用では、お考えであれば七条通、五条通のような段差がないようにしていただきたい。</li> <li>歩行者と自転車の通行区分を完全に分ける。五条通のように通行区間があっても前が遅ければ歩行者の方を通過して抜かそうとするため、スピードを出して通り過ぎるので大変危険である。</li> <li>京都の狭い道に歩行者・自転車を分ける必要ない。歩行者が自転車道にいたり、境界ブロックで歩行者や自転車の転倒など良い事ない。</li> <li>基本的にゆずり合いの意識が無い中で、歩行者と自転車の分離をしたところで使える道路幅が狭くなり危険が増す。堂々と自転車がスピードを出すようになるだけ。</li> <li>五条～七条間の自転車を車道内に設けるのは危険な場所の増設をしているようなもので東洞院、西洞院、堀川通りなど迂回策等とるような対策を考えるべきである。</li> <li>自転車の通行帯があったりなかったり、特に片側だけにあるが、そこを双方向で通るには細すぎたり、この歩道は自動車が走っても良いのかどうか悩む。どこを通れば良いかだけでも分かるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道と車道(自転車用)をつくらしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車専用の道の整備ができればより安全になる。</li> <li>自転車専用レーンがほしい。</li> </ul>
案内誘導	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外の方が非常に増えているので、分かり易い標示や看板が必要。</li> <li>自転車を貸す側による交通ルールの説明強化に加え、英語や中国語等による交通ルールの表記があれば改善されるのではないかと考える。</li> <li>看板・サインを多くするのは景観を損なう。</li> <li>歩道と自転車道路の区切りがあるが歩行者が守らない。歩道と自転車道路の分離も必要だが守る人が少ないのもっとわかりやすく標示にした方が良い。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>わかりやすい案内標示がほしい。路上に誘導マークをつけるなど。外国人観光客の方が多いので、絵で表すなどのわかりやすいものが良い。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>舗装されていて、緑も多く歩きやすい為、よく散歩で通行する。あまりきれいになりすぎても雰囲気が変わってしまうので今のままで充分。</li> <li>特に危険を感じたことはない。</li> <li>烏丸通は他の通りに比べて、道幅も広く、徒歩・自転車とも利用し易い。</li> <li>東本願寺北側の合流に危険なときがあるため、東本願寺の門前は観光バスなど一部車両を除いて通行の制限をした方が良い。</li> <li>路面が劣化して荒れているため、特に夜間は騒音となって生活の質を下げっており、できれば路面の整備をしていただけるとありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>京都は修学旅行や観光での利用者が多数いるので住民の努力だけではなかなか難しそうに感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の通りに比べると綺麗で走りやすい。</li> <li>慣れているので危険だと思ったことはない。</li> <li>他の道に比べれば走りやすい。</li> </ul>